



えがお いっぱい

園長通信 《卒業に寄せて》



平成31年3月13日
岡山市立庄内幼稚園

この2年間の幼稚園生活でいろいろなことを経験し、自信や次への意欲に結びついて、とてもたくましくなった子どもたちです。そして、一人一人が就学への期待をふくらませ、自分なりの目標や生活への意欲をもって前向きに取り組む姿を、保護者の皆様と同じようにとても嬉しく誇らしく思います。

卒業式を迎えるに当たり、今年度最終号となります「園長通信」をお届けいたします。

笑顔いっぱいの幼稚園

- げんきな子ども
- やさしい子ども
- かんがえる子ども
- あいさつする子ども

保幼小連携～今度は小学校で会えるね！～

庄内小学校との継続した交流活動を通して、優しく声をかけてもらったり必要なことを教えてもらったりする中で、お兄さんやお姉さんの優しさにふれ、あこがれの気持ちや親しみを深めることができました。一年生になるのが待ち遠しく小学校がより身近なものになったのではないのでしょうか。



♪ いちねんせいになったら～ともだちひやくにんできるかな～♪

庄内保育園の友達と仲良くなりました。
「この前も遊んだよね、一緒に遊ぼう！」
「お家が近いからお家でも遊んだよ」「もう名前覚えたよ。だって友達になったもん！」
「また小学校でも遊ぼうね」
同じクラスになれるかも？楽しみですね。

フジアー/岡山が幼稚園にやって来ました！

幼児期の子どもたちにとって、“本物（プロフェッショナル）に出会うという経験”はとても貴重なことです。

子どもの感性はとても豊かで、美しいものには「きれい！」本物に出会った時には「すごい！」と素直に驚きや喜びを表現します。そして、子どもは何より無限の可能性と力を秘めています。様々なことを体験し、失敗を恐れず何事にも伸び伸びと挑戦し続けてもらいたいです。これから広がる大きな世界で、様々な経験を通して多くのことを学んでほしいと願っています。



たくさんの方に見守られて大きくなりました ありがとうございます



東馬さんと萩原さんと野菜作り



愛育委員さんとの新年会



役員さんに手伝ってもらったカレーパーティー



高松農業高校生との交流



大塚さんと絵手紙に挑戦



地域の方と朝の体操に参加



祝卒業

卒業するみなさんへ

この時期になると毎年のように、自分が担任する子どもたちに大好きなこの絵本の読み聞かせをしていました。木々の冬芽には、これから葉や花になるものが中に小さく畳まれていて春を待っています。春を待つ木々が芽吹くように、入学する春を楽しみに待っている子どもたちやお家の方にも、ぜひ一度手に取って読んでいただければ幸いです。

ふゆめがっしょうだん
長 新太作

みんなは みんなは
きのめだよ はるになれば
はがでて はながさく
パッパッパッパッ
ゆきよ こおりよ さようなら
はやく はるがこないかな
パッパッパッパッ
みんなは みんなは
きのめだよ
はるになれば
もっと きれいになるんだよ
パッパッパッパッ
すてきなえと ニコニコするよ
パッパッパッパッ
みんなは みんなは
きのめだよ きのめだよ

(福音館「かがくのとも傑作集」より)

まつ組さん、これから小学校へ入ると新しいことが始まります。ちょっと大変そうだなと思うこともあるかもしれませんが、幼稚園の教育目標「えがおいっぱいようちえん」の合言葉で、友達と力を合わせて乗り越えていく大切さを知っているみなさんなら大丈夫です。先生たちもお家の方と同じくらい、みなさんが“笑顔いっぱい元気いっぱいの小学生”になることを楽しみにしています。そして、ずっと応援していますよ。ファイト！！

保護者の皆様、庄内幼稚園での四年間大変お世話になりました。皆様の温かいご支援のもと、とても充実した教員生活を送らせていただき誠に有難うございました。

お子様がこれからも健やかに成長されますことを心よりお祈りいたしております。

山崎順子